

# 特定非営利活動法人 関西大学カイザーズ 総合型地域スポーツ・文化クラブ

—大学の知財・人財・施設を活用した地域貢献活動やスクール活動、イベント事業を実施することで、将来の学生確保やその掘り起こしに寄与し「関西大学のファン」を増やす—

- 主な連携先・メンバー  
地域住民／関連企業・NPO法人／関西大学学生・教職員
- 活動地域  
関西大学千里山キャンパス・高槻キャンパス・梅田キャンパス／大阪府北摂地域他
- 活動資金  
スポーツ・文化スクールでの活動収益／賛助会費等
- 活動期間  
2015年度～継続中

## 連携にいたる経緯

大学と地域住民が企画・運営する学社融合型の活動団体の設置を目指し、本学の創立130周年記念事業の一つとして設置された。



## 活動の成果

- ▶ サッカー、アイスホッケー、チアダンス、体操、バスケットボール、テニス、卓球のスクールとフィギュアスケートクラブの運営。スクール会員数448名(2021年3月時点)
- ▶ 企画段階から学生・教職員・地域住民が参画して開催する地域交流イベント(まちFUNまつり)の開催。参加者数約7000名。※2020年度、2021年度は新型コロナウイルス感染症により中止
- ▶ キッズミュージアム、マラソンイベント、スポーツフォーラムに加え、子供たちと大学生が文武両道を実践するカイザーズFactoryの開催。※2020年度、2021年度は新型コロナウイルス感染症により中止

## 今後の課題・目標

- ▶ 地域コミュニティ活動の活性化・再生を目指す活動の実施
- ▶ スポーツ・文化活動を楽しむ人々の増加や満足度向上を目指すイベントの実施
- ▶ 地域住民・校友・保護者が「目的を持って大学に通う」枠組みづくりの実現



#青少年の健全育成 #社会におけるコミュニティ作り #健康で豊かな生活

## 活動内容

### 1. 総合型地域スポーツ・文化クラブの運営

サッカー、アイスホッケー、チアダンス、体操、バスケットボール、テニスに加え2021年度新たに卓球スクールを開講し、7つのスポーツスクールとフィギュアスケートクラブ(関西大学KFSC)を運営し、地域に根ざしたNPO法人として「青少年の健全育成」等、地域課題に取り組む活動を行った。

2021年度は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、対面でのスクール活動を休止する期間はあったが、オンラインレッスンやYouTubeへの動画掲載、SNSによる情報発信等を積極的に実施し、コロナ禍における新しい形の活動を進めている。

### 2. 大学をより身近に感じるイベントの実施

地域のためのお祭りイベント「まちFUNまつり」を開催。「地域のみなさんや子供たちの喜ぶ顔をみたい!」そんな思いから手探りでカイザーズクラブ設立時から開催し、今や地域恒例行事として定着しつつあるイベント。

毎年、新たなコンテンツを追加し、直近では本学SDGsキャンパスサポーターと協力し、子供たちにSDGsをわかりやすく説明したポスター17枚をキャンパス各所に配置し、キーワードを集める「SDGs文字集めラリー」を実施。文字集めラリーには1,700人を超えるたくさんの方々に参加され、景品で配布した関大オリジナルグッズを手に喜ぶ姿が印象的だった。

## 特定非営利活動法人

## 関西大学カイザーズ総合型地域スポーツ・文化クラブ

(通称: 関西大学カイザーズクラブ)

地域住民に対しスポーツ・文化への多様な関わり方を通して、新たなライフスタイルを提案し、クラブライフを通して心身の健康だけでなく、健やかで幸せな暮らしの「健幸」づくりに貢献し、青少年の健全育成のために、目標をもって、さまざまな分野に挑戦できる活動の場を提供している。スポーツと文化の融合による新しい文化を創造し、地域社会との連携事業を通して、地域の活性化に寄与することを目的とする。

